

令和3年度(令和2年度実施事業分)事務事業評価各課総括表・2次評価表

2次評価者

議会事務局議事課

議会事務局長 小野田靖

整理No.	事務事業名	3か 年実 施計 画	事業の評価・課題		今後の事業の方向性	
			自己 評価	評価内容	方向性	内容
32-004	議会情報関係事業	なし	B	開かれた議会となるように編成されている「広報」「広聴」「交流企画」委員会において、市民への情報発信の強化等に必要な課題に向き合い、改善を行った。広聴部門の議会報告会は、コロナ禍での手法として動画配信サイトYouTubeにて録画配信を行っているため、オンラインでいつでも、何度でもアクセスできる動画が残すことができ、議会の積極的な情報公開にも繋がっている。また、議会ホームページの内容改善を行い、キッズページや議会用語解説ページなどを新設し、多世代へ丁寧な情報発信をすることにも努めた。	拡充 推進	全議員が、広報、広聴、交流企画のいずれかの委員会に所属しているため、議会からの情報発信がより丁寧に実施されるように努めているが、コロナ禍における議会の情報発信の在り方については、新たな媒体(SNS等)を活用することも含めて議会ICT化推進プロジェクトを中心に検討していく。紙媒体で発信している「はんだ市議会だより」については、伝えるべき内容をより見やすくわかりやすくなるようなデザインに改善するなどの議会運営委員会からの提言を基に、在り方について併せて検討していく。
32-005	本会議運営事業	なし	B	コロナ禍における議会運営がより安全にかつ円滑に行われるように、感染防止策として議場内に飛沫飛散防止パネルの設置、出席職員を必要最小限とする、傍聴席は原則1席分あけて着席するなど対策を行った。また、議場及び各委員会室の音響と映像設備点検を行ったことで確認ができた音響システムを接続するユニットの不具合について議事運営に支障が出ないよう修繕を速やかに行なった。(令和2年度の本会議傍聴人数は127人)	拡充 推進	議会運営の効率化のため、タブレット端末導入を視野に入れた議会のICT化について検討し準備を進めていく。また、傍聴者や議会中継の視聴者が増えるような取り組みも検討し開かれた議会を促進していく。今後も職員の研修や、他自治体との情報交換、課題研究に努め、議会が柔軟で活発な議論が行える場となるよう、事務局として支援を行う。
32-006	委員会運営事業	なし	B	各委員会で積極的かつ活発的に委員会審査や委員会活動ができるよう、事務局として委員と執行部との連絡調整を行う等の支援に取り組んだ。コロナ禍の影響を受け、調査事項に係る県内外への現地視察は実施できなかったが、新しい生活様式に合った議会活動としてオンライン視察と文書照会を積極的に実施し課題に対する見識を深め、調査研究に反映させることができた。	改善 推進	委員会審査や調査活動が適切かつ円滑に行われるように努め、適正な議会運営に寄与していく。コロナ禍において現地視察が困難であっても、オンライン視察や政務活動費を活用したウェブセミナーの参加などを取り入れながら、委員会において課題解決に向けた議論がされ市政に対してよりよい提言が行えるよう努める。
課等長	1次評価(令和2年度の総括評価)					
B	議事課所管の事務事業については、概ね適正に事務対応することができた。とりわけ、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向け、本会議では、議場の遮蔽版設置や傍聴席のソーシャルディスタンス対応、委員会では、現地に赴く視察も見合わせる中、オンライン視察や資料を取り寄せるなどの工夫もしながら、適宜適切な運営をすることができた。また、臨時会では、コロナ関係議案を円滑に審議するため、例年より多い開催であったが、速やかな対応をすることができた。今後も、魅力ある議会を目指して、議会ICT化やホームページ等を通じ、積極的な情報発信に努めていく。					
部等長	2次評価(令和2年度の総括評価並びに今後の方針及び指示事項)					
B	新型コロナウイルスの影響で、本来ペーパーレス、資料共有等の目的で検討していたICT化が、オンライン会議の開催など新たな制度設計の必要が生じてきた。ICT化は、全国市議会議長会から指針として示された「議員活動と家庭生活との両立支援など住民が議員活動しやすい環境づくり」の推進のためにも課題解決の一助となるため、議員間のプロジェクトで検討し一定の方向性が出たことは成果である。今後は、導入後の運用にかかる様々な可能性をさらに検討し、より「開かれた議会」としての情報発信に努めたい。また、各委員会や議員の調査研究に関しても、オンラインによる視察、研修を一部で実施した。一定の効果はあるもののすべてを代用できるものではないため、従来の視察、研修と併せ、効果的に取り入れていきたい。					